

あげい祭

10月25日(日)
9:00~15:00

作品展示のみ
フリーマーケット
福引き ※その場で引く形式



昨年の展示会場

上井の一大イベント

一部変更して、開催の予定

上井地区球技大会
9月6日(日) 9:00~
ソフトボール・グラウンドゴルフ
※ソフトバレーは中止です



去年のグラウンドゴルフの様子

9月26日(土)に実施予定されていた「ナイトハイク」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止となりました。

「ナイトハイク」は中止です!

8月のニュース

ろうそくの不思議な話とろうそく作り

8月5日(水)、親子3組を含め、1~6年生の24名の参加で開催されました。参加者は、講師の松本さん(本町館長)にろうそくの疑問を問いかけたり、ろうそくに必要なものを学びました。



▲ろうそくを紙コップに

「ろうそくに芯は必要? 溶けたろうはどこに行くの?」など、実際に実験をしながら確かめてみました。

「芯は何のためにあるのだろう」という疑問を、松本

先生は、コップの色水を吸い上げるティッシュペーパーで、「毛細管現象」をわかりやすく説明されました。参加者は、ろうそくの芯が溶けたろうを吸い上げているのを見て理解していました。

先生の楽しい話・実験を通して、和やかな雰囲気の中、ろうそくのことを知ることが出来たようです。実験後、ろうそく作り。ろうそくをクレヨンで色付けした黄、緑、紫、赤色を好きな組み合わせで選び、2色のろうそくを完成させました。ろうそくが固まるまで、参加者はじゃんけんゲームを楽しみました。出来上がると、家の人に見てもらおうの楽しみに、大切に持ち帰りました。



【子供達の感想】

「皆と仲良く出来て楽しかった」
「ろうそくの事がいっぱいわかった」
「実験出来たり、ろうそくが作れて良かった」

夏休み「物づくり教室」

エコバッグ作り

8月17日(月) 13:30~と14:30~の2回に親子4組を含む総勢32名で「エコバッグづくり」が開催されました。



▲アイロンにも挑戦

参加者は、自分の好きな絵や写真を持って集まりました。

キャラクターや昆虫の絵、写真を切り取り、ラップではさんでクッキングペーパーを当て、アイロンをかけて無地のバックにプリントしました。

低学年の子どもたちも多く、初めてのアイロン使いに取扱い説明を受けながら、エコバックづくりに挑戦しました。

「わ~できた!」と嬉しそうに肩からバッグを下げたり、何個もプリントしている友達もいました。

【子供達の感想】

「これでプリント出来るのにビックリしました。家で、裏面にもプリントしてみたいです」
「自分の好きなキャラクターのバッグが出来てうれしいです」(まとめ: 佐々木)



▲完成!

「ふれあいそばづくり」同好会

18名の参加者は、ソバの豊作を願いながら心地よい汗を流しました。

楽しく、なごやかに種まき作業



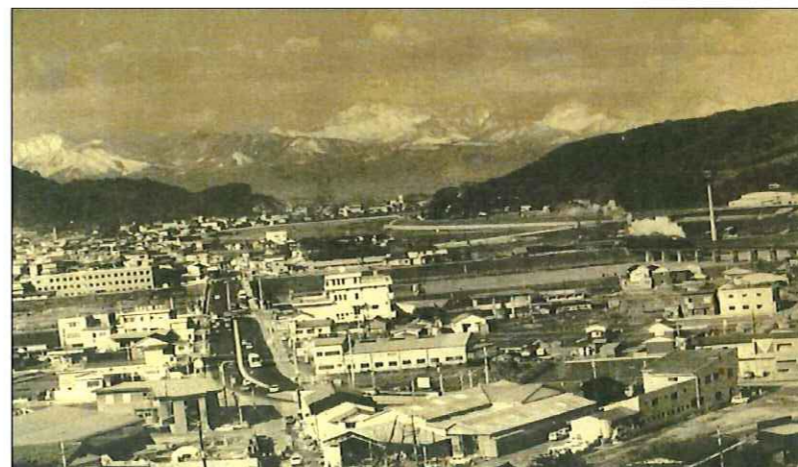
手際よく作業進む

8月23日(日)、朝8時から清谷地区内の畑で、種まき作業が行われました。好天続きで、鍬を使うと土ぼこりが立つほど畑は乾いていましたが、種まきは順調に進み、40分ほどで終わりました。

紐を張る・鍬使いならず・種を蒔く・足で土かぶせる作業と、協力しながら久し振

右の写真にまつわる思い出・エピソード・感想などお寄せ下さい。

写真で見る「上井 今昔」



昭和50年代半ば頃: 八屋付近から倉吉の旧市街地を望む

りの交流でした。

なお、「今日の種まき作業に取材を兼ね参加」と、朝倉さん(市社会福祉協議会)。作業の後、全員で記念写真を撮りました。次回は「土寄せ作業」

9月13日(日) 13:00から
※参加申し込み可。上井公民館まで。(T)

「マイナンバー制度」の説明会

(8月25日(火): 参加者14名)

希望者はカード作成も行ないました。船木課長さん(倉吉市市民課)より、「マイナンバー制度」・「マイナポイント」について、その安全性と数年後には健康保険証として利用が出来るなどが説明を受けました。

身分証明証として作成する人もあり、今ならマイナポイントが25%付くこと等、資料だけではわからないこともあって、質問が多くありました。カードを作成された方は、1か月後に郵送されます。

受付: 随時、倉吉市役所市民課まで。

上井公民館だより

NO183

(06年10月からの通算)

編集: 上井公民館

編集委員会

令和2年9月1日発行

〒682-0042

倉吉市大平町360-1

TEL26-1736 FAX26-3621

(メール) koagei@ncn-k.net

(HP) http://www.ncn-k.net/koagei/

大月歯科医院

倉吉市上井333-16

☎0858-26-2172

◆診療時間ご案内◆

月・火・木・金

【AM8:30~12:00 / PM3:00~6:00】

水【AM8:30~12:00 / PM3:00~5:00】

土【AM8:30~12:00 / PM1:00~4:00】

◇休診日【日曜/祝日】

訪問診療も行っています。
まずはお電話を!

上井公民館のQRコードです。



上井公民館★あげい
だより★QRコード★
いこうかん
いこうかん

9月の行事予定

4日(金)	女性部会	19:00
6日(日)	上井地区球技大会(8:30開会式、9時試合開始)	
9日(水)	上井地区自治公民館長会	13:30
	あげい祭専門部長会	14:00
	地域のあり方検討会②	15:00
11日(金)	上井地区民生児童委員協議会	9:30
23日(水)	体育部長会	19:00

今月の「ふれあい給食」サービス 10・24日

【教室・講座】

3B体操	(月曜)	7・14・28日	10:15
	(月曜)	7・14・28日	18:30
書道教室	(水曜)	2・16日	10:00
	(水曜)	2・16日	13:30
水墨画教室	(水曜)	9・23日	13:30
板画教室	(日曜)	13日	9:30
子ども硬筆・毛筆教室	(土曜)	5・12・19・26日	13:30
リラックスヨガ	(金曜)	18日	10:00

【同好会】

女性のつどい		1・15日	9:30
民謡同好会		お休み	19:00
太極拳同好会	(月曜)	7・14・28日	20:00
	(金曜)	4・11・18・25日	10:00

【その他】

訂正します。 ※前号8月号の文章の一部
 犯罪や非行を防止し、立て直しを支える地域の力。
 →※訂正：犯罪や非行を防止し、立ち直しを支える地域の力。
 (更生保護女性会上井支部 会長 吉田尚美)

我が家のペット

ウーバー・ルーバー

柳川哲子さん
(旭東)

8年くらい前に、犬、猫以外のペットを探していてショップで出会いました。
 玄関入った所の土間で半日影になる水槽に1匹だけ飼っています。性別は未だに不明ですが、大人しい性格で、餌は赤虫か沈下性の金魚の餌です。

朝と晩に与えます。夏の水温に気をつけてやれば、冬はそのままでも良いので飼い易いと思います。時々水面に口を出し呼吸をします。クリクリとした眼が可愛くて、ずっと観ていられるし、眺めていると癒されます。



名前はウーちゃんです

編集
後記

コロナ禍の影響で、夏の風物詩の代表とも言える花火大会も中止。そもそも夏に打ち上げなくてもいいじゃない？と思っていたが、最近その理由を知った。日本の花火のルーツは、お盆、墓に花を供え、先祖の霊を迎える「迎え火」と見送る「送り火」に関係しているそうだ。花火とは、それらの花と火なのだ。

海外の花火はイベントで使われるのが普通だが、日本の花火は、お盆の期間あの世に近い空に高く打ち上げることで、先祖の供養をしているのだった。「うわ〜キレイ！」だけじゃ、ご先祖さんに失礼だったな? (智子)



「親と子の食育教室」
(写真：一昨年に実施された)

上井の元気な人

ふれあい給食ボランティア会長

いつもポジティブ
山田美砂子さん
(本町)

山田さんのお家は、今では珍しい7人の大家族。朝早くから家事をこなしながら、地域の活動に忙しい毎日。ふれあい給食ボランティア・食生活改善推進員・地区社会福祉協議会・更生保護女性会と、多くの地域活動に参加。そのかわり、書道や3B体操を楽しまれています。

問「ふれあい給食ボランティア」の会長さんですが。
 答「もう7年目になります。この度の、“コロナ禍”で様々な制約が増え、人と人との繋がりが遠ざかる状況が続いています。ですから、『給食』を楽しみにしているお年寄りの方のことを一番に考えて活動されています」

答「ボランティアは、自慢しながらするものではないと思っています。これからも地域と密接に関わりながら充実した生活を送りたいです」
 【取材を終えて】
 皆を包み込む力とポジティブな考え方の素敵なお方でした。
 団塊世代で、中学・高校の先輩だと知り、話しが弾みとても良い出会いになりました。
 (楠本・杉本)

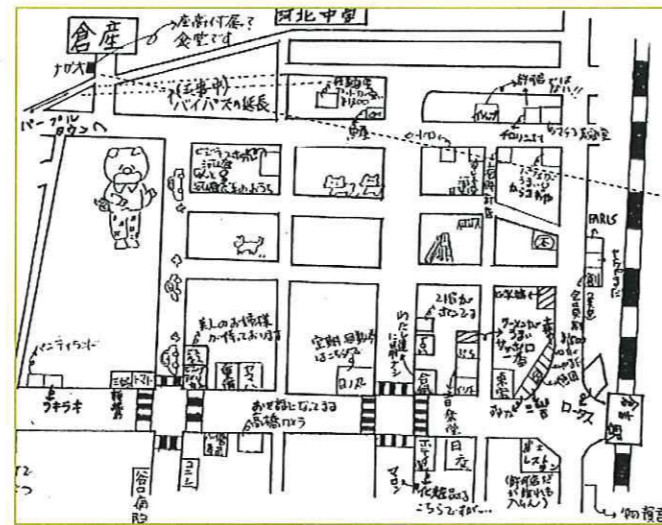


地域のボランティア活動に大忙しです。

上井さんな所 あんな所

昭和54年頃の上井のマップ見て、

倉産高前にあった、「長尾食堂」でのエピソード
 田中秀治(福庭)



40年前の懐かしいマップを眺めていると、遠い記憶が甦り当時の香りが鼻先をくすぐります。
 たまの家族での外食で、贅沢な気分になった、駅前の「富士レストラン」。小ぶりで食べやすく美味しかった「河本甘笑堂」の「源佐さん」。何より、母校の倉産前にあった「長尾食堂」は、知る人ぞ知る、もはや学校

河北中学校前風景。かつて倉産高時代に「長尾食堂」があった。



の一部のようでした。
 ある時、何時ものように自習時間に教室を抜け出し、「長尾」でラーメンを食べていたら、T先生が入って来られました。「直ぐ食うのやめ、教室にもどれ！」と怒鳴られると思ったら、「こら！早く食べて教室に戻りなさい」と、優しく言われたことでした。そんな記憶が懐かしい。

倉吉市健康推進課から

9月10日～16日は
 自殺予防週間です
 (厚生労働省)

身近にいる人の悩みに気づいたら、声をかけ支え合うことが自殺予防につながります。一人ひとりが身近な人の様子を気にかけて、心のサインに気づくことが、命を守るにつながります。
 また、心の不調を感じている人の多くが不眠を認めていることから、「睡眠」を見直し、早期に気づくことが自殺予防には大切になってきます。
 「なかなか、寝付けない」「途中で何度も目

相談窓口一覽



が覚めてしまう」「ぐっすり眠った気がしない」「日中眠気が強くて、我慢が出来ない」といった状況が続いているようでしたら、下記のことを参考にしてみてください。

【よく眠るための4つのヒント】

- ① 太陽の光が脳を目覚ましスイッチに
 - ② 適度な運動と規則正しい食生活を
 - ③ 悩みを独りで抱え込まずに相談
 - ④ 寝る前のTVやゲームをやめてリラックス
- 心の不調は、本人も周囲も病気であることに気づかないことが多いのです。一人で悩まずに、かかりつけ医や専門の医療機関・心の相談窓口早めに相談しましょう。